

コープ九州・エフコープ、間接費管理基盤として SAP Concur を採用

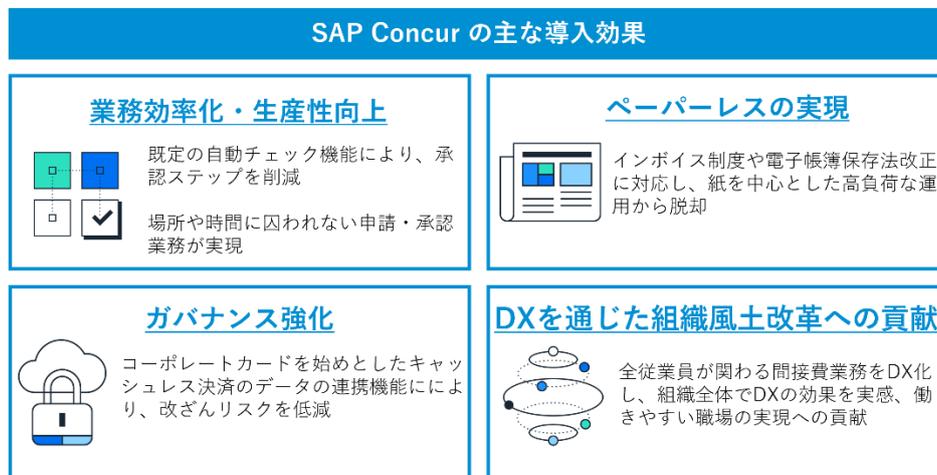
～経費精算業務のDX化を通じて働きやすい職場への組織改革を実現～

出張・経費管理クラウドのリーダーである株式会社コンカー（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：三村 真宗、以下 コンカー）は、生活協同組合連合会 コープ九州事業連合（本部：福岡県糟屋郡、代表理事 理事長：江藤 淳一、以下 コープ九州）、およびエフコープ生活協同組合（本部：福岡県糟屋郡、代表理事 理事長：堤 新吾、以下 エフコープ）のグループ間接費管理基盤として SAP Concur が採用されたことを発表いたします。

コープ九州およびエフコープは間接費管理基盤として SAP Concur を採用し、2024年1月よりグループ2組織を合わせた従業員約4,000名で利用を開始します。SAP Concur の導入により、1年間で約7,400時間の工数削減が見込まれています。

コープ九州およびエフコープの既存の経費精算・請求書管理業務はワークフローシステムからの申請と、紙の領収書の提出の両方が必要な非効率な運用であり、業務効率、ガバナンス、法改正対応等、複数の課題がありました。これらの課題を解決し、抜本的な業務改革を推し進めるため、「既存の経費精算業務を単純にシステム化するのではなく、従業員のより良い働き方、組織風土改革を実現する」という目標に基づき、ベンダー選定を実施しました。SAP Concur の場所や時間に囚われない申請・承認フローの実現、規定の自動チェック機能による承認プロセスの削減、法人カードをはじめとしたキャッシュレス決済のデータ連携・活用等が可能といった点に高く評価をいただき、採用されました。

<主な導入効果>



■株式会社コンカーについて

世界最大の出張・経費管理クラウド SAP Concur の日本法人で、2010年10月に設立されました。

『Concur Expense（経費精算・経費管理）』・『Concur Travel（出張管理）』・『Concur Invoice（請求書管理）』を中心に企業の間接費管理の高度化と従業員の働き方改革を支援するクラウドサービス群を提供しています。

コンカーの詳細については www.concur.co.jp をご覧ください。

■SAP Concur について

SAP Concur は、出張、経費、請求書管理を統合したソリューションを提供する世界有数のブランドであり、これらのプロセスの簡素化と自動化を追求しています。高い評価を得ている SAP Concur のモバイルアプリは、社員の出張をサポートし、経費を自動で入力し、請求書の承認を自動化します。AI を使いリアルタイムのデータを統合、分析することで、効率的な支出管理を行うことが可能です。

SAP Concur のソリューションは、手間の掛かる作業をなくし、お客様の業務効率化に貢献、最高の状態でビジネスを進めることができるようサポートします。詳細は concur.com または SAP Concur ブログをご覧ください。

SAP、SAP ロゴ、記載されているすべての SAP 製品およびサービス名はドイツにある SAP SE やその他世界各国における登録商標または商標です。またその他記載された会社名およびロゴ、製品名などは該当する各社の登録商標または商標です。

© 2023 SAP SE または SAP 関連会社。無断複写・転載を禁じます。この資料に関する使用条件、免責条項、開示、または制限については、www.sap.com/legal-notice の法的通知を参照してください。